



川原でキャンプをするには、どんな衣類を準備をして行けばいいの

寒さ対策を忘れずに

キャンプに行くには、ふつうのハイキングなどと、同じ服そうでかまいません。

しかし、季節や、キャンプをする場所によっては、夜は寒くなることがあるので、長そでのシャツや長ズボン、セーターなどを持って行くと、役に立ちます。

ウインドヤッケも、持って行くと、寒さよけにもなりますし、新しい材料でできたものなら、雨具としても使えて便利です。

また、水にぬれたときや、何日ものキャンプのためには、下着やくつ下などの、着がえも忘れてはいけません。

タオルや手ぶくろ（軍手）、ぼうしなども、忘れずに持って行きましょう。

雨対策もきちんと

晴れていても、夕立がいつくるかわかりませんので、雨具のしたくも忘れずに。

折りたたみがさや、雨がっぱ、ポンチョなどを持って行きましょう。

(監修・青木 国夫)

〔キャンプのための服そう・衣類〕

夜は寒くなるので、ウインドヤッケやセーターも、用意するとよい。



雨具

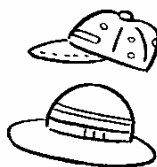


折りたたみがさ

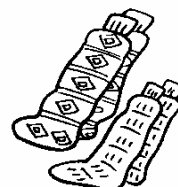


かえ着

長そでシャツ



ぼうし（日射病の予防に必ず持つ）



かえくつ下



長ズボン



軍手



タオル

